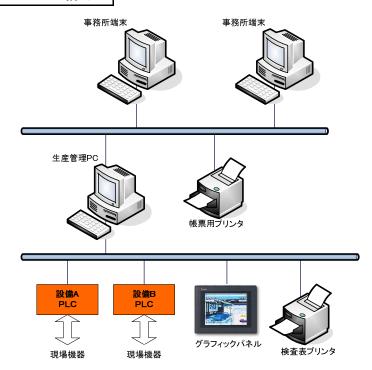


システム名 パイプ生産管理システム

業種 化学メーカー

システム構成



- •品種管理
- •製造実績(原料、時間)管理
- •生産実績(製品)管理
- ・トレンド画面
- 各種帳票
- •検査表印刷
- ・製品マスター管理

(グラパネ表示項目設定も可能)

ハードウェア	ソフトウェア、言語
1 汎用パソコン	1 Windows2000Pro.
2 PLC(三菱電機製)	2 SCADAソフト(JTE製JoyWatcher)
	3 Visual Basic 6.0(SP5)
	4 Spread(GrapeCity)
	5 Excel2003

システム概要

1. 稼働監視機能

PLCからの運転信号/停止信号/理由により、各稼働時間(及び停止時間)を集計します。

2. 製造データ管理

生産に使用した原材料等のデータを収集します。

3. 生産監視機能

製品データを収集します。

4. 集計(解析)機能

収集したデータを組み合わせて、解析用に各種集計を実施します。

(製造ライン毎、原材料毎、製品毎)

5. 検査表発行機能

タッチパネル操作により、検査表を発行します。

6. 品種管理機能

タッチパネルにて登録された現在品種、次回品種により品種を管理します。

7. 画面表示機能

各収集データを集計表示します。

8. 製品マスター登録機能

製品マスターの登録を可能とします。

9. Excel出力機能

画面表示データをExcelに出力できます。出力したExcelはデータ解析等、自由に使用できます。

システム特徴

- 1. 安価なSCADA(JTE製JoyWatcher)を使用したPLC通信を実施
- 2. PLC通信以外はVisualBasicにて作成
- 3. 画面上に表示されるデータをExcellに出力することにより、データの二次利用が可能
- 4. 事務所端末にて、現場パソコンのデータをリアルタイムに監視可能